

MUGA TIMES

No.45

【発行人・編集人】大久保むが

八幡西区 無所属

討議資料

北九州市議会議員 大久保むが 市政レポート

けいせいさいみん
経世済民

みのたけのせいじ
身の丈の政治

WOW

ワクワクしようぜ!

大久保むが が描く
Kitakyushu2050 3つの構想

3期目 取り組んできたこと

経世済民 (けいせいさいみん) とは

私が **情報発信** を続ける理由

P.2,3

P.3

P.4

大久保むがが描く Kitakyushu2050 3つの構想！！



みなさまのおかげで市議会へ送って頂き、3期12年にわたり活動をさせていただきました。これまでのお支えに心から感謝を申し上げます。
新型コロナウイルス感染症の影響で、教育、飲食、そして私たちの働き方に至るまで、大きな変化を強いられています。それでも私たちは日々の暮らしを継続していかなければなりませんし、これからもこの変化による影響が続いていく事を覚悟しておかねばならないと考えます。そういう意味では、厳しさを増す経済状況ではありますが、機を伺い、反転攻勢の狼煙を上げていかなければなりません。

私が目指す北九州市の姿、目指すべき北九州市の姿を今回Kitakyushu2050構想として

- ①「ミモザの木 北九州」構想
 - ②「頑丈な街 北九州」構想
 - ③「日本一わくわくする街 北九州の実現へ」構想
- の3本柱を提案し、2050年の北九州市を見据えて取り組んで参ります。

1人ひとりの幸せを積み重ねる 「ミモザの木 北九州」構想

ミモザの木は、近づいてみると小さな花がたくさん集まっており、離れてみるとひとつのとても綺麗な花のようにも見えます。
このように、私達一人ひとりの毎日の幸せ、その小さくても尊い大事な幸せをたくさん積み上げれば、結果としてそれはまち全体の大きな幸せとなります。
皆様から日々の心配事、改善点、まち・地域の安全対策などにさらに積極的に取り組み、毎日の幸せを積み重ねて、北九州市全体がミモザの木のように大きな幸せの花を咲かせていくことを目指します。

ハードもソフトも 「頑丈な街 北九州」構想

私たちがこれからも街に住み続けるにあたって必要なことは、様々な不安となる要素が無いようにしなければなりません。
・犯罪機会論*に基づき犯罪を起こさせない取り組み
・地域には防災士資格の取得の支援
などを行い、地域の防災意識の向上と真に防災に強い街を目指します。
このように治安・防災などに対して私たち一人ひとりの力を強くするため行政がしっかりバックアップするよう取り組みを行います。
* 犯罪機会論とは…犯罪の機会や環境を与えないことが防犯につながるという考え方。

この街に足りないのはワクワクだ！ 「日本一わくわくする街 北九州の実現へ」構想

～少子高齢化からの反転攻勢！～

暮らしに わくわく

カッコいい街に住みたい。そういう都市になることはとても重要な事だと考えます。
カッコいい駅前、カッコいい都心、そんなところで働いてみたい、そんなところに住んでみたい。私が目指しているのは、そんなカッコよさと、北九州市がこれまで培ってきた住みやすさの融合です。小倉に住んでんの？黒崎に住んでんの？折尾に住んでんの？カッコいいね。
住みやすいからね！
香川県高松市で取り組まれた成功事例を参考にし、駅前が便利で、かっこよくて、住みやすい、ものに変えていくことを目指します！



関連する市政レポートはこちら！

子どもの育ちに わくわく

子ども達が自然の中で自由に遊び、感じ、考えることのできる「プレイパーク」の設置を目指します！
自然の中で遊ぶことで培われる工夫や創造は、与えられたおもちゃからは得られません。遊びを通じた体験から、成功も失敗もたくさん身体を使って学ぶ…そんな場所を市内にたくさん作りたい。
子どもたちが楽しみながら、体験を通じて学び育つ。そんな子どもたちの姿や成長にわくわくできる街を目指します！



仕事で わくわく

北九州市はモノづくりで発展してきました。モノを作ることは本当に楽しく、私たちの生活、経済、国の基盤の原点でもあります。そしてモノ作りを大切にしてきた街だからこそ培われた生真面目さが評価され、大手IT企業のGMOインターネットなどの誘致に繋がってきたと考えます。
この特性を活かし、IT人材を多く輩出できるようなテックキャンプの開催や、IT大学(仮称)の創設などを目指します。北九州市が人材の供給拠点となることで、ものづくりと新たに誘致する産業とが融合するわくわくする街を目指します！

観光で わくわく

交流人口の増加は街の成長エンジンです。
勉強観光という北九州市が有する観光資源は、他都市の観光とは大きく差別化することができます。それに様々なアイデア溢れるお土産、超ド級の血倉山からの夜景や、工業都市ならではの工場夜景。訪れる人が、北九州ならではのわくわくを体験できる観光を目指します！

未来に わくわく

2050年ごろまでには、北九州市役所の建て替えは不可避となります。新市庁舎整備の参考とするのは、東京都の豊島新区役所のような大型ホテルやマンションなどが入居し、財政負担をかけない整備手法です。この方法で整備する新市役所は、北九州市の新たなランドマークとなり、わくわくのシンボルとすることを目指します！
また、3,000m化された北九州空港への高速アクセス鉄道の整備も都市発展のために必須であり、九州で3,000m級滑走路を有する空港でNo.1となることを目指します！



あなたの声を
聞かせて下さい！！

わがまち探検隊QR

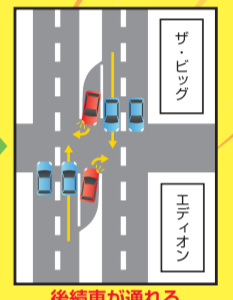


3期目 取り組んできたこと



交差点から北九州を変えよう！

交差点の安全性を高める取り組みが各地で前進。右折ポケット(広幅員)と呼ばれる右折レーンの設置をはじめ、車と人が快適に共存できる環境づくりを前進させることができました。



後続車が通れない

後続車が通れる

↑八幡西区永大丸

空き家対策に全力

増え続ける空き家への対策が大きく前進。解体補助金の増額など、除却と再生へ向けての取り組みがスタートしました。
次の課題は、老朽空きマンションの対策です。



(撤去前写真)



(撤去後写真)

↑八幡西区日吉台

子どもを虐待から守る条例づくりに参加

2019年4月1日に北九州市子どもを虐待から守る条例が施行されました。被害者を生まない、という発想だけでなく、親を加害者にしないための支援を進めることが重要であることを提案。同時に、24時間通報を受ける児童相談所で働く職員さんたちの負担軽減を図るため、NPOとの協働を提案し、実現することができました。

PTAの強制加入の状態について 議会で質問し取り組みました

任意団体であるにもかかわらず、保護者に入会の意思確認を行わないまま自動的に役員や委員を割り当てる、また校納金とあわせてPTA会費を自動的に引き落とすなど、全国各地で訴訟にまで発展する事態となっているPTAの在り方について議会にて、保護者に任意団体であること、入会意思の確認を取るよう議会質問を行いました。

不登校の子ども達の学びの機会を確保するために クラスジャパン小中学園との連携を

児童生徒がタブレットなどを使って授業に参加した際の、全国統一での評価基準ガイドライン作りに参加するよう本市教育委員会に進言。



クラスジャパン中島理事長と

障がい者が働きやすいまちづくり

1期目からの取り組みでもある、視覚障がい者の方たちと連携して就労を促進する研究や視察を継続するだけでなく、共同事業体へ参加し、具体化へ向けての取り組みもスタートすることができました。

目指す政治は「^{けい せい さい じん}経世済民(経世済民)」

～「^{おさ すく}天下國家を治むるを經濟と云、世を経め民を済ふ義なり」～

「経済」という言葉は、「経世済民(経世を済民する。)」という中国の古典に登場する言葉が語源となります。

経世済民に込められた意味は、世の中をよく治めて人々を苦しみから救うこと。国を豊かにすることで、国民全体を豊かに幸福にする、という思いや願いが込められています。しかし、いまの国民経済はどうでしょう。平均所得は下がり続け、6割を超える世帯が平均所得を下回っています。子供の相対的貧困は6人に1人とされ、さらに1人暮らし高齢者の貧困率が上昇し続けるなど、私たちの生活の土台は明らかに足元から崩れています。

皆様のお支えにより北九州市議会議員として議会に送っていただき、まもなく12年となります。市政に携わる中で日々見てきた政治と、決して垣間見ることのなかった一人ひとりの生活の現実。

私はいまこそ経済と向き合い、政治を通じて本当の「経済」を立て直すことこそが、市民、ひいては国民全体を豊かにすることができる手段であると信じ、経世済民を成し遂げる事こそが自らの果たすべき役割と信じ、これを全うする決意です。



市政レポートとYouTubeより 情報発信を続ける 理由!!

議会毎の市政レポートと、 動画「月刊北九州市議会議員大久保むが」

議員って、どこで何をやっているの?視察って言うけど、本当は遊びに行っているんじゃないの? かく言う私も、この世界に関わる前はこのような思っていた一人でした。ですから、どこで何をやっているのか、何を議会で発言しているのか、どこに何の目的で視察をしているのか、いま課題として取り組んでいるのは何か。

Webで私の名前を検索すれば、どこで何をやっているのか、ある程度知る事ができる。そのような環境を作りたい。そこでこの3期12年間は、議会ごとに出来る限りの情報発信に努めてきました。

市政レポートや動画を見る、見ないは有権者の皆様一人ひとりの判断であると思います。私は、その有権者を含め「大久保無我が普段どこで何を、何を考え議会で発言しているのか」を知りたくなった人が、それらの情報を探しても分からない、見つからないという状態は避けたい。と考えております。

それこそが、お預かりしている歳費で活動している立場として当然のことだと思えます。

このような考えのもと積み重ねてきた市政レポートは累計45回にも上ります。また、費用をかけずに誰でも情報の発信ができるYoutubeもスタートし、40本を超える動画を配信しています。

とはいえ、市政レポートも八幡西区全ての方に配布することができるわけでもありませんので、ホームページ上で過去のものも見ることが出来るようになっていきます。

議員としての役割の重要な部分は、市民からの声を議会へ届ける事、そして同時に議会でどのような事が話し合われ、私自身がどのように考え行動、発言しているのかをお知らせする事だと思えます。

引き続きこの考えを基盤として、皆様への情報発信にもしっかりと取り組んで参ります。



北九州市議会議員 大久保むがプロフィール

昭和63年枝光小学校卒業。平成3年枝光北中学校卒業。平成6年福岡県立北筑高等学校卒業。平成10年九州国際大学国際商学部卒業後、平成12年から元衆議院議員・北橋健治氏の秘書に。その後、さらなる政治の勉強をするため、平成18年北九州市立大学・法学研究科に入学、政策科学を学ぶ。勉学のかたわら、参議院議員・大久保勉氏の秘書を平成19年まで務める。平成20年3月、北九州市立大学・法学研究科を卒業。同時にヘルパー2級取得。平成21年北九州市議会議員に初当選、総務財政委員会に所属。2期目前半に環境建設委員長に就任。3期目の前半に教育文化委員会。現在は建設建築委員会の委員長。「国民民主党」「立憲民主党」の合流に参加せず現在は無所属。NPO法人「KID's Work」スタッフ。

大久保むが事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松2-9-2 Tel 093-980-6806 Fax 093-980-6807
<http://www.mugamuga.net/> E-mail yahatanishi@mugamuga.net

